



姫香王女

ビコウオウジョ

淫臭ダダ漏れプリンセス

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

媚香王女

ピコウオウジョ

淫臭ダダ漏れプリンセス

Presented by Garyuh_Chitai
2021 winter



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

Contents

P04 露出淫語オナニーマニア
王女 リコ・ファナンデル編

P12 凌辱妄想スズビアン
騎士 アレッサ・グライヴ編

P20 完全敗北マゾ奴隷奉仕
侍女 ダリア・ヘルガード編

P28 淫紋中出し専門売春願望
聖女 シーラ・コロソ編

P36 純愛公開マゾ調教マニア
賢者 ネメス・ジエル編

P44 AFTER STORY 01 アレッサ・グライヴ
「女海賊マゾ堕ち屈服輪姦」

AFTER STORY 02 ダリア・ヘルガード
「包茎精液袋と囚人拷問」

AFTER STORY 03 シーラ・コロソ
「とある少女の小さな勇気」

AFTER STORY 04 ネメス・ジエル
「救世主は淫具スライム」

P48 エピローグ

王女 リコ・ファナンデル



ファナンデル王国の第二王女。
王位継承とは無関係の立場なので自由奔放に育った
明朗快活で優しい女の子。
とはいえ、しっかりと教育を受けているので学業や
魔術の理解・習得は王たちも舌を巻くほど。

身分によって態度を変えることもない性格ではあるが
あまりに裏表がないので王族としての威厳も無いことが
周囲からすると悩みの種。王族や貴族との結婚話が全く
出てこないどころか、男性との恋愛経験すらも皆無。

性癖 露出淫語オナニーマニア

下着をつけずにこっそりと屋外に忍び出て、裸体を
さらけ出しながら露出自慰をする変態趣味の持ち主。

一人で森へ出かけたときに見つけた、庶民が捨てた
エロ本の山を貪り読み、変態セックスや淫語の知識に
溺れてしまう。そのひと月後には森の中で淫語を口走り
ながら股間をさらけ出し、自慰だけでなく放尿、脱糞
でも絶頂する王国屈指の隠れ痴女と化してしまった。

ただ立場上、男漁りなど出来るわけもなく、正式な
お付き合いの話も無いので男性経験はない。



某日、いつも通り森で
こっそり露出オナニーを
していた王女は

待ち構えていた
悪の魔導士に拉致され
てしまう

「姫よ…お前のような
メスフタを探していた
のだ……」

今まさに隠れスケベ王女の
想像を超える変態調教が
始まる――。



翌日――

チンポの淫臭に
魅了された私は

口内に射精される
汚辱快楽に絶頂する
マソプタになって
いました

魔導士さまは言っ
てくれました

ちゃんと精液便所に
なれたらマンコに
このくっさいチンポを
ハメてやる、と

私の処女穴に
キンタマ精液の味を
染み込ませてやる、と

んぼっ！
んちゅぼっ♡

んぐ…んぶうっ♡

んこっ♡
おえっ♡

ぐえぼっ♡

クク…そろそろか
では教えたとおりに
懇願するんだな

は…はいっ♡

ハメてっ ハメてっ
処女なんかどうでも
いいからキンタマ精液
くださいいっ♡

犬にでもフタにでも
チンポメス奴隷にでも
なりますからああ♡

このエロマンコにつ♡
発情メスマンコにつ♡
ウンコの穴でも
いいですっ♡

チンポ袋の孕ませ汁
中出ししてください
いいっ♡♡♡

そこまでは
教えてない。

はへ♡

あ♡

は♡

むわ

むわ

びゅっ♡

ふびゅ♡

でも——
『チンポのためになら
何にてもなる』

思わず叫んだ言葉が
こんな結果になるとは
思っていませんでした



こんなの……
なんでですかこれっ？

いや……それよりも……

チンポおっ!?

ウソ…ウソっ
ウソですこんな…

ホレ この快感…
本物だろう？

これこそが我が
秘術の完成形よ

A character is holding a long white cloth or banner. The cloth has the following text written vertically from top to bottom:
 おんひい
 ひい
 い
 い
 い
 つ!
 ♥
 ん
 ひ
 つ
 い
 つ
 ♥

ニハニ

おまお

ウ!!

悪夢
——
そつ思えたのは
ほんのわずかな
時間

どうだ?
今なら元通りに戻して
やってもいいぞ?

イヤあああつ!
イヤです! チンポっ!
チンポ取らないで!
臭いチンポ好きっ♡
ぶりぶりのキンタマ
愛してるうっ!

んほおおっ!
イクっ♡イク♡
イクううっ♡

そんなに好きなら
城の連中に自慢
してやるか?

あああつ♡ 見せたい!
射精見られたい♡

んほおおっ♡ ぶつとい
スライム排泄ううっ!
うんこ穴ぎぼち
イイいいい♡

おほっ♡
ブリブリ
イクっ♡ イぐうっ♡
見てっ♡ 射精
見てえええ♡♡♡
ブリブリブリ♡

もつ魔物と交尾する
ことにも何の迷いも
なく——

いえ 逆に深い
愛を感じるように
なっていました

は♡
は♡
は♡





お城の人たちは誰も
私にチンポをハメ
ようとしなかったのに

このオスたちは私が
チンポ女になっても
肉穴便器にしてくれる

そう、ここでは権力も
身分も貧富の差も
性別や種族すらも
関係ない



優しく、時に激しく
キントマを愛撫し
淫臭精液を延々と
求め、与えあう

ああ、これが
愛の営みであると
言うのであれば



お父様 お母様
王家の皆様
国民の皆様

私はおチンポ様と
結婚いたします♡

だけどその数日後
魔導士さまも魔物たちも
救出にきた騎士団に
殺されてしまった

迫る騎士の声に
取り乱すことなく
堂々と部屋を出て
それっきり戻らなかった

あんなに愛を誓ったのに
簡単に捨てられて
呆気にとられたけれど

自分でも驚くほど
寂しくなかった

きて

はやく

見て

ちんぽ

ちんぽ

だって私にはこの
チンポがあるから

彼の遺した
魔導書があるから

扉の向こうから
聞こえてくる声

ああ あれは
騎士団長のアレッサ
かしら？

彼女たちがこの部屋に
入ってくる瞬間を
想像するだけで

胸の鼓動が…
チンポの疼きが
止まらない

はやく…早く来て…
見て…見て…見て…
♡♡♡

そして一緒にチンポ
淫臭に溺れましょう♡

は

は

は



騎士 アレッサ・グライヴ



ファナデル王国の騎士団長。
リコ王女と同じ歳の幼馴染で、幼少のころから
姫を誰よりも慕い、ひそかに愛している。
若くして団長にまで出世したのは、ひとえに王女を
守りたいという強い想いと、そのための努力が結実
した証であり、誰からもその純粋な精神を認められて
いる。

姫を一途に愛しているので、男性との交際や結婚など
には興味はなく、同性からの告白も丁重に辞退している。

性癖 凌辱妄想レズビアン

武術の腕がありつつも慎重な性格で、常に最悪の事態を
想定して行動する。

だが、最悪の妄想ばかりするクセがついてしまい、いつ
しか敵に捕まった姫を守るために身代わりに犯され、
さらし者にされ、マゾブタ敗北宣言をする惨めな姿を
姫に軽蔑に満ちた目で見られて泣きながら絶頂する被虐
妄想に溺れるようになった。

なお、姫の変態露出オナニー癖も把握済みで、邪魔を
しないように配慮しつつ毎日監視している。



リコ姫の露出オナニーの
監視中つられて自分も
絶頂した一瞬に王女を
さらわれてしまった

己の失態への罪悪感と
燃え上がる敵への怒り
そしてリコ姫への愛を胸に
魔導士の居城をつきとめる

騎士団の急襲により
あっさりと魔導士たちは
死亡

アレッサたちは
チンポ痴女と化した
王女の待つ部屋へと
なだれ込んだ





だめだ
力が入らない

思考もぼんやりして…
ああ…心地…いい…

あ…
は…

姫様の…チンポ…
チンポ…ずっと憧れて
いた愛しい人のエロ
チンポ…♡

あ♡

は…♡



私 チンポ女になった
瞬間は絶望したわ

もうお城に帰れない
王族の恥 魔物の嫁と
して抹殺されるかも
しれない

でもね そのとき
貴女のことを
想ったの

アレッサなら
助けてくれる

あなたなら受け
入れてくれる

そしてきつとチンポ
童貞をもらってくれて

私の肉便器になって
くれるに違いない



あなたの存在が
私の希望だった

たとえ離れていても
ずっと私を支え
救ってくれていたの

だから…ね？
おマンコしょ？ ね？
キンタマ汁 あなたの処女
マンコに排泄させて♡

あんな失態を犯した
私を…姫はこんなに
信頼して…

でも…でも…

ああ…姫様の初めてが
私なんかで…



『あなたなんか』
ではないわ

あなたじゃなきゃ
イヤなの
愛しいアレッサ♡

リコ…さま…

幼馴染でもなく
親衛騎士でもない
新たな肉便器と
しての絆

んっ♡

謹んでお受け
いたします

ふうん
アレッサはずっと
私の露出オナニーを
見てたのね

そしてそんな風に
マンコぐちよくちよ
いじってる変態騎士
だったんだ♡

じゃあくっさい
チンポしやぶれて
うれしい？

あむ…んっ♡
んうっ♡
は…はいっ
幸せ…ですっ♡

ずっと夢見てました…
ずっと姫様に惨めな
姿を見られることを
妄想していましたあっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡

じゃあもつと
臭いところ
舐めて♪

んほっ♡
んちゅっ♡

は…はあ♡
キンタマの裏とか
んふふ…そう…
ウンコの穴も…♡

おえ♡
ぐぶっ…んぶっ♡
おげえ…っ♡

♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡

♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡

♡ちんぽ♡

♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡
♡ちんぽ♡

敵に捕まった姫を
解放する代わりに
私が下衆な男どもの
肉便器にされる世界

くっ…約束しろ
絶対に姫だけには
手を出さな…うああっ！

抵抗空しくチンポ快楽に
堕とされ 自ら肉奴隷に
なると誓う無様な私

はあ…はあ…
ちんぽ…えへへ…
ちんぽおお…♡

今までの非礼を謝り
ますう…だから殺さ
ないでえ…何でも
しますからあ…♡

おほおおお♡ 姫様あつ♡
見て…見てえっ♡♡♡

騎士団長アレッサ・グライヴは
露出ウンコでメスイキする
変態マゾ奴隷になりましたあつ♡

王国にお帰りになって
このことを全国民に
お知らせくださいませっ♡

おほおおっ♡
イクっ♡♡
イクううっ♡

そして姫や仲間の
目の前で排泄絶頂
屈服宣言

騎士の誇りよりもチンポ
快楽を選んだがために
愛する人々から捨てら
れてしまう

ダメっ！ そんなの
妄想でもダメえっ！

その後も騎士団全員は
しばらく城には帰らず
姫様とハメ狂った

んおおっ！ マンコっ♡
姫のフタマンコっ♡

中出しするっ！
キンタマせーえきで
マンコ袋 孕ませる
ううっ♡♡♡

彼女たちも秘術に
よりチンポ女となり

17

互いに処女と
童貞を捧げ合い
絆を深めたのだった

ああ♡アレッサの
チンカスのニオイが
染み込むうっ♡

あの魔導士がどうして
姫様をチンポ改造した
のか

その術をなぜ姫様が
使えるように魔導書を
遺したのか

今となっては
分からない

おほおっ！
キンタマイクっ♡
一緒に…イぐううっ♡

ただ 姫様のとびめけた
魔術の才能を知らなかった
とは思えない

もしや こうなることが
全てヤツの思惑通りだと
したら

あれ？

姫様 いつでも自力で
脱出できたのでは？

はへ♡
おっ♡

という疑問は
もつぐつでも
よくなっていた

侍女 ダリア・ヘルガード

リコ王女に使えるメイド長。家庭教師も兼ねている。現在は冷静沈着で知的な存在と見られているが、この職に就く前は血気盛んな格闘家だった。

自信過剰ゆえにダンジョンの隠密調査の仕事を単独で請けてしまい、ボスのオークに手も足も出ずに惨敗。その後、数か月間は性奴隷にされ、怪我が癒えたと再び一対一で戦わされ瀕死の怪我を負い、犯され、治療され…という繰り返しの生活をさせられる。運よく救出されたのち、すぐに現職に転身した。

性癖 完全敗北マゾ奴隷奉仕

ボスオークは彼女を全力で叩き潰したが、勝負が決した後は医療魔法や薬草で丁寧に治療、まるで家族のように世話をした。そして再び堂々と戦う姿勢に、格闘家としてだけでなく女としても心奪われてしまう。ついには敗北奴隷レイプを想像するだけで絶頂する身体となり、自らの口でオークの性処理奴隷妻になりたいと懇願するようになった。

しかし救出部隊がダンジョンを襲撃し、オークは敗北。城の地下牢に幽閉された『夫』の元へひそかに通い、今でも奴隷妻として性処理奉仕に勤しんでいる。



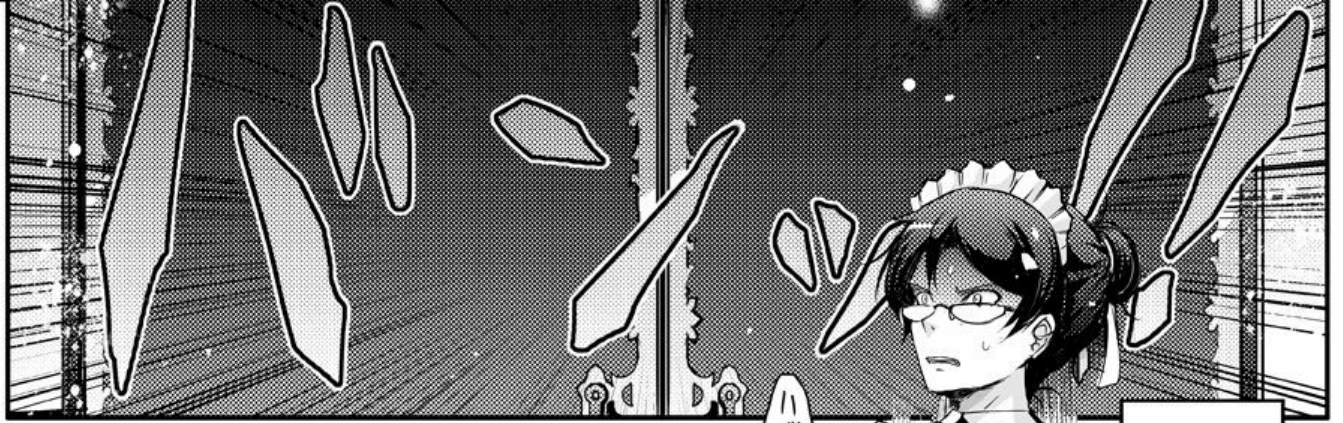
かつての自分のように
魔物に捕らわれた女が
どうなるか
よく分かっていた

姫は自分と違い
肉体を鍛え上げて
いるわけではない

巨大な魔物に殴られ
ればあっさりと
死んでしまう

生きた心地のしない日々を
過ごしたが、王女が無事に
帰還したと聞いたときは
思わず泣き崩れてしまった

しかし先に出迎えた部下の
メイドが発情し卒倒
慌てて姫の部屋に向かうと
そこには異様な臭気が
充満していた――



な…な…
何だ『アレ』は
!?

さ…錯覚か?
いや違う…

落ち着け…
落ち着け!

ドクン

ハッ
ハッ

ドクン



拉致された先で
何があったかは
分からない

ただ部下が卒倒
したと聞いて急いで
様子を見にきた

姫は 疲労と安心感
からか いつも通り
熟睡していた

しかし—



その股間には
凄まじい臭気を放つ
ありえない勃起が
モノ

訳も分からず
とっさに部屋から
避難したが
あれは『淫気』に
違いない…

この味はいつでも
昔を思い出させて
くれる

無敵の格闘家を
気取っていた私に

ただのザコモスマン
という等身大の自分を
教えてくれた

少し力を加えれば
頭を踏み潰せるのに
恐怖で失禁する私に
彼は「強くなれ そして
もっと殴らせる」と
言ってくれた

ごめんばー
ごめんばー
ごめんばー

んほっ また負け犬
レイプされたあつ！
らめええ！イク！
でかチンポでイクううっ

何度目だ？ 早く
強くなないと
捨てるぞ

いやああ！ ごめんなさい
捨てないでっ 捨てないで
くださいっ！
次は勝ちますっ 次こそ
あなたをぶっ殺します
からあああ！

治ったら手加減抜きで
クチャクチャに潰して
くれる

何度も負けて 肉便器に
され それでも優しく
治療してくれる

恐怖と尊敬
恐怖と快楽
全てを与えてくれる彼に
『奴隷妻にして下さい』
と懇願したのは今でも
私の誇り――



格闘家を引退し

ここに仕えたのも
ご主人様に奴隷奉仕を
続けるため

ああ♡

おん♡

姫様 申し訳
ございません

あなたは私の愛娘の
ような宝物

でも私の魂が仕える
真の主君はこのチンポ
なのです



やっぱり
ここでしたか



すごい！四人の
みなさんのチンポと
排泄物のニオイで
私もこんなに勃起
しちゃいました！

——ツ!?



ふふっ 大丈夫
ですよ『先生』

先生がこの場所で
奴隷奉仕している
のは ずっと以前から
知っていましたから

クス♡



私の侍女であり
教育係でもある人の
素性を調べないはずが
ありません

王家の皆は全員
貴女が負け犬淫乱
クソマンコだと
知っていますし

私も何度も先生が
ここでチンポ奉仕を
する姿を覗き見て
いました

だからその『主君』の
おチンポが既に不能
であり

それにも関わらず
貴女がずっとずっと
一途に尽くしている
ことも知っています



私はチンポ女になった
時に思ったのです
純愛を貫く先生の
欲求不満マンコを
放っておけないと

ひっ…姫さま
そんな…ダメですっ！



これは先生への
特別な褒美です
貴女は受け取る
義務があります

かつて彼のかチンポで
ガバガバにされたマンコで
おとなしく受け取って
くださ…

あ…そっか



愛するご主人様の
目の前で無理矢理
プチこまれるほうが
興奮するんですね？

この負け犬
くそザコマンコ

ここの感覚…
久しぶりいいっ♡

寝取られるうっ♡
夫の前なのに姫チンポで
堕とされるうっ♡♡♡

うわべだけの拒絶は
快楽に飢えていた
身体の歓喜に抗えない

夫の目の前で犯される
新たな被虐快楽に
マゾマンコは一瞬で
溺れてしまった

そして その様子を
夫は静かに見つめ

姫様と言葉を
交わした

姫様っ♡んおっ♡
姫様のチンポで
イク…イクうっ♡

夫なんか捨てますっ！
もうこの姫様のエロ
チンポに服従させて
くださいっ♡

ちんぽ♡
ちんぽ♡

おほ♡

プチ♡

プチ♡

ググ♡

ググ♡

かすかに聞こえた
『まかせた』という
一言で

私はすべてを
悟ってしまった

翌日から 私は
包茎チンポ
メイドとなった

ああ…お願いです
蹴って…叩いて…♡
チンポぶちのめして…♡

もう誰でもいい…
誰にでもお仕えます
からあ…♡♡♡

は…♡

は…♡

脚を動かせない
彼の代わりに

姫様が私のだらしない
キンタマを蹴ってくれる

射精した精液は皮の中に
溜まり 勝手に洗うことも
飲むことも許されない

行き場を失った淫臭は
身体中の毛穴から
にじみ出した

たぽん♡

たぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

7



さあメイドの皆さん
久しぶりに負け犬チンポを
剥いてあげてください♪

ひぎいっ！

姫様…ありがとうございます
ございますうっ♡
やっぱり姫様が
ご主人様ですっ♡

もうあんな不能チンポ
オークなんかいらないうっ！
もう全部忘れまうっ！
ああああっ♡イク…♡
いぐううっ♡♡♡

あむ♡

んあ♡

あむ♡

はあ♡

んぢゅ♡

ああん…腋毛も
マンコの毛も臭くて
おいしいい…っ♡

ああ…メイド長さま…
ダリア様あ…♡

素敵…私たちのチンポ
も包茎チンカス袋に
してほしいですう…♡

にぢゅ♡

にぢゅ♡

私のことを姫様に託した
数日後、元夫は独房の中で
静かに息を引き取った
もともと長きにわたり刑を受け
続けてきた身体は、いつ
力尽きてもおかしくなかった
それを耐えさせてきた原因は
私への——いや…それは
自意識過剰だろうか…

彼の死後、碑銘もない
粗末な墓石だけが庭地の
片隅に建てられている
ここへは姫様がたびたび
私の調教報告をしに来て
いるという噂を聞いた
ああ、姫はなんと素晴らしい
人格者なのだろうか
不能のオークを捨ててチンポ
王女の包茎メス便器を選んだ
ことは、きっと私の人生
最大の誇りとなるだろう。

聖女 シーラ・コロン

王都にある聖堂の優秀な聖職者。
童顔だがリコ王女よりも少し年上で、彼女からは
幼いころから実の姉のように慕われている。

魔法による医療行為や天災の抑制のほか、身分の分け
隔てなく様々な人々の人生相談や懺悔の告白に耳を
傾けているため、王族や貴族から貧しい市民に至る
まで広く信頼されている。

しかし一部の悪質な民衆は処女である彼女にわざと
性的な悩みを相談して返答に困る様を見て楽しむ、
という嫌がらせ行為を繰り返している。

性癖 淫紋中出し専門売春願望

毎日聞かされる悪質な悩み相談のせいで、内心は乱交
や売春、孕ませセックスに強い憧れを抱いている。
こっそりと淫靡な魔法も勉強しており、性感を劇的に
増幅させる淫紋魔法も習得済み。

聖女の義務である貞操帯のカギは伝統として小さな
容器に入れて肛門内に隠すが、彼女はその快楽にとり
憑かれ、極太の疑似ペニス容器をいつも尻穴にハメて
おり、一日の終わりにそれをひり出しながら絶頂する
ことが一番の喜びとなっている。



『聖女様 また来ましたよ』
そう言って相談のフリをしながら
淫らな話を楽しそうに話す人々

彼らに対して抱くのは
憤りではなく罪悪感

本当は自分こそ真実を
告白し懺悔したい

清純なふりをしつつ
今まさに極太疑似チンポを
ケツ穴に咥え込んでマンコを
ベトベトにしているのだと

だけど それを踏みとどまらせる
のは理性でも神への信仰でもなく
脳裏に浮かぶ大好きな王女さまの
汚れなき微笑み

彼女に失望されないために
淫乱聖女は今日も本性を
隠し続ける――



……さま……

シーラ様

うう……ん……

この声は……
リコさま……？

シレン
シレン
シレン



あ……ここは……
リコさまの
お部屋……

大丈夫ですか？
部屋に入られる
なり倒れられて
……驚きました



倒れた……？

そうだ 思い出した
拉致されたリコさまが
お帰りになったと聞いて

慌ててお城まで
お見舞いに
うかがって

ついお部屋に
飛び込んだら……

リコさまが触手に
お顔を犯されながら
ぶた顔チンポオナーニ
をしていて……

それに驚いて
頭が真っ白に

ブヒっ ぶヒイっ
しゅごい……ぶた顔
エロすぎいいっ♡

ぶた顔でイクッ♡
マゾぶたチンポぶりゅぶりゅ
射精しゅるううっ♡



変な幻を見て
倒れるなんて

毎日 いやらしい
相談ばかりされた
せいかも——

大丈夫です
ごめんなさい

お見舞いに来たのに
逆に心配をかけて
しまつて……

いえいえ
何事も無くて
安心しました

私 がつきり
——
シーラさまは









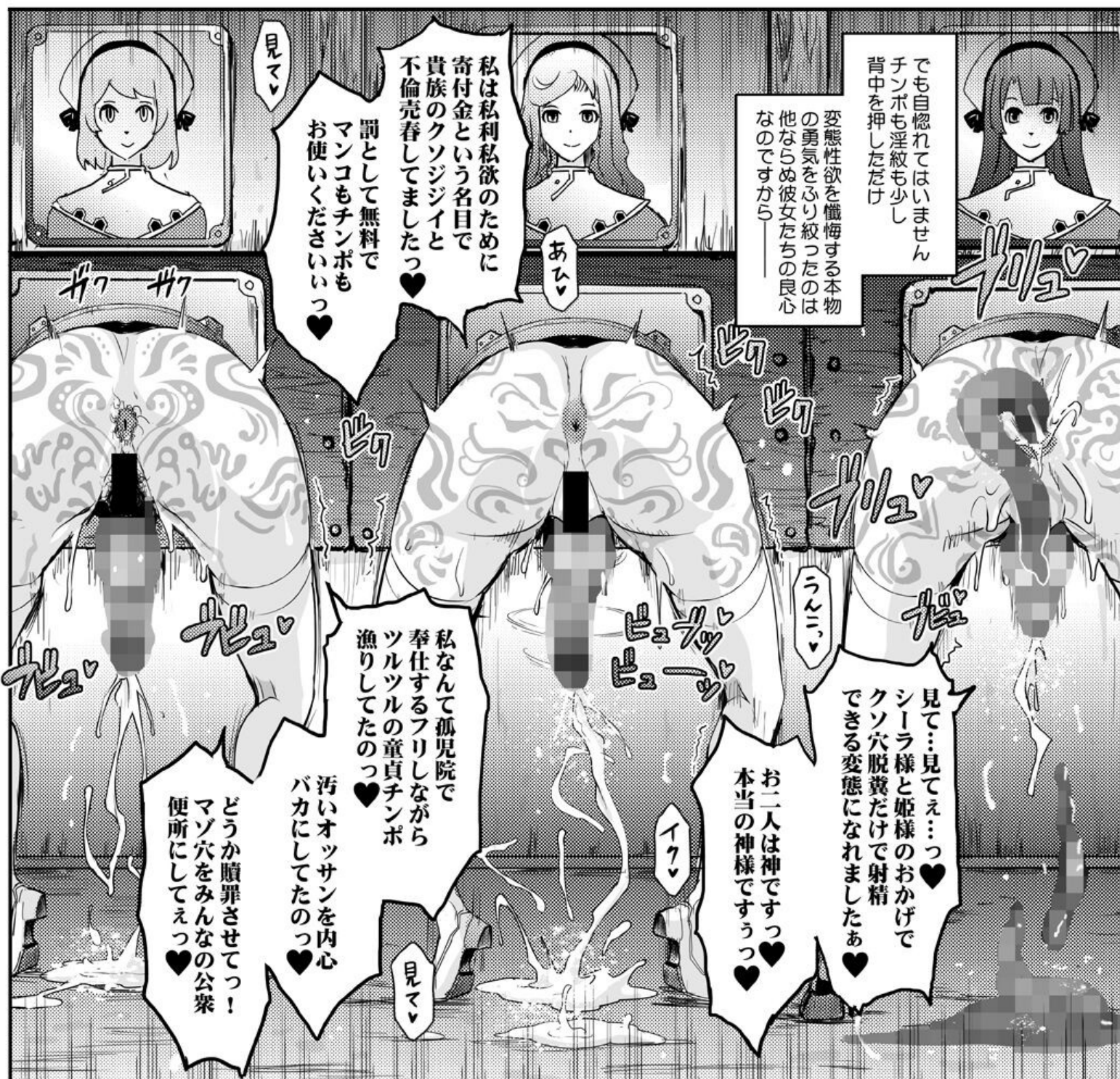


その後 私は
リコさまにチンポを
授けていただき

約束通り シスター
たちの墮落した精神を
救済しました

すぐに教会は
生まれ変わり

畏れ多くも
私は真の救世主と
崇められるまでに
なったのです



でも自惚れてはいません
チンポも淫紋も少し
背中を押しただけ

変態性欲を懺悔する本物
の勇気をふり絞ったのは
他ならぬ彼女たちの良心
なのですから

私は私利私欲のために
寄付金という名目で
貴族のクソジジイと
不倫売春してましたっ♡

罰として無料で
マンコもチンポも
お使いくださいいっ♡

見てっ♡

あひっ♡

知っ♡

見て…見てえ…っ♡
シーラ様と姫様のおかげで
クソ穴脱糞だけで射精
できる変態になりましたあ♡

お二人は神ですっ♡
本当の神様ですうっ♡

イクっ♡

私なんて孤児院で
奉仕するフリしながら
ツルツルの童貞チンポ
漁りしてたのっ♡

汚いオッサンを内心
バカにしたのっ♡

見てっ♡

どうか贖罪させてっ！
マゾ穴をみんなの公衆
便所にしてえっ♡

聖教会は虚飾の
姿を捨て 本来
あるべき姿

『娼館』として
人々の救済に勤しむ
事となりました

我々の願った通り
人々はチンポ臭に
導かれ

ウソで自分を苦しめず
真実と向き合う勇気を
持つとうとしています

ただ意外な事も
ありました

あんなにたくさんいた
卑猥な相談者は全く
来なくなり

本当に迷える人々が
相談にやってくるのです

私たちは売春婦ですので
もちろんお金をいただき
ます

でも貧しい人々を
見捨てたりはしません

我々に新たな快楽を
教えてくれる方には
謝礼をお渡しいたします

我々の性欲処理便器に
なった方には使用料を
お支払いいたします

いらっしやいませ
お客様♥

お望みはチンポですか？
マンコですか？

それとも
娼婦聖職者への転身を
ご希望でしょうか？

ふふ…私たちは
いつでも大歓迎
ですよ♥

真の救済に身分や
種族・貧富の差は
関係ありません

みんな洗礼を受けて
ここで一緒に幸せに
なりましょう♥

賢者 ネメス・ジエル

王国近くの森に住む賢者。100歳越えのエルフ。呪術使いで自然の力を借りて人々を癒したり、薬の調合等を行うほか、占いによる助言も行う。

エルフの里を離れ、中立地帯に暮らしている。平和的な性格に加え、多種族の言語と文化に精通しているため、異種族間や地域間のトラブル解決の仲介役として各地の君主から頼りにされることも多い。

少し近寄りたがたい雰囲気を持つが、屈託なく遊びに来るリコ王女を非常に可愛く思っている。

性癖 純愛公開マゾ調教マニア

遙か昔、エルフの里で保護した人間の青年と恋仲になったことがあり、その時に数か月にわたって純愛マゾブタ露出セックスを教え込まれた。

どんな書物や伝承にも無かった新しい世界を経験させてくれる恋人に心から惚れ、彼が死ぬまで添い遂げるつもりだったが『人間との恋愛・結婚』というエルフ族の禁忌を犯してしまったために男は強制的に追放された。

その後、里を離れてすでに100年近く経つが、今でも当時の肉便器調教の記憶に囚われ続けている。



呪術師の大切な仕事の
一つに『解呪』がある

封印された遺跡や遺物に
関わった者たちが
うっかり呪われることが
多いが

悪の魔導士による
呪詛で命を狙われた
者を救う場合もある

そして先日 親愛
なるリコ王女から
手紙が届いた

それは魔導士からかけ
られた淫術が解呪できるか
相談したいという不穏な
内容だった――



なるほど…拉致され
媚薬効果のある淫臭を
放つチンポを――

ちよつと調子に乗って
親しい者たちを
淫乱チンポ肉便器に
改造したものの

よく考えたら元
に戻す方法が分から
ない――と。



『ちよつと』では
ないぞ、姫よ。



それはともかく
聞いた事のない術だが

恐らくは『魅了魔法』の
一種だろう

姫様一人との会話や
施術なら危険性は
あまり感じないが
解呪に油断は禁物
念のために
結界を張って
おこう



失礼いたします

ネメス様
リコ・ファナンテルです
例の件で参りました

お待ちしてました
どうぞお入りください



4人は無理
ッ!

こんにちは。



あ やつぱり
ネメス様でも解呪は
無理そうですね
よかつたー♪

誰かにアツサリ
元に戻されると
困りますからね
今日来たのは
その確認のため
でしたし

この様子からすると
賢者さまもかなり
スケベ欲求を溜め込んで
いた様子…

賢者さまもこんな女の子
らしい可愛らしさを
お持ちだったんですね♪

ははは
からかってなんか
いないよ

他のやつは聖物とか
怖そうとかいろいろ
言うけど

僕にとってキミは
とっても可愛い
女の子さ



スケベ欲求…

チンポ…
キンタマ…

女の子…
…可愛い

ああ…思い出す…
彼を…思い出して
しまう…

私の巨乳輪陥没乳首を
はじめて可愛いと言って
くれた人——

『人間との恋愛が禁忌
なら強姦ならいいよね』
と言って処女を奪って
くれた

連日の乳首調教で
陥没乳首は常時
母乳を垂れ流す
までになった

はあああつ！
ああ…妊娠してない
のに…っ♡

すごい…乳首チンポ
からビュービュー
出てるううっ♡

まったく知らない
素晴らしい世界に
私は溺れた
もう彼のチンポ無し
では暮らせないほどに
愛していた

あつ♡ああつ♡
強姦なのに…
優しくされて…
らめえ…初めて
なのに…イクっ
イクううっ♡

あゝ
んあゝ

ビュン♡
ビュン♡
あゝ
んあゝ

ビュン♡
ビュン♡

ビュン♡
ビュン♡

ビュン♡

ビュン♡
ビュン♡

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

♡
♡

♡
♡

おっぱいにかけて…っ♡
ずっとチンポのニオイを
感じていたいのっ♡
チンポに発情してる
エロ乳首見てえ…っ♡

んほっ♡おげっ♡
ぐぼおえっ♡

チンカスまみれの
オスチンポ…っ♡
キンタマ汁飲んで…
おぐえっ♡
イクうううっ♡

彼の愛に応えるために
淫語を学ぶ性技を磨き
生まれて初めて可愛い
女の子になろうと
努力した日々——

ザッポ♡
ザッポ♡
ザッポ♡

ビュン♡
ビュン♡
ビュン♡

でも思い出して
しまった――

んぶおっ♡
おぶっ♡ぶひっ♡
ひんぽっ♡
おひんぽおおお！

久しぶりのチンポの
ニオイ…懐かしくて
愛おしい…♡

マンコにもっ♡
ケツ穴にもあっ♡

あの いちおう
お聞きしますけど
チンポ消せますか？

無理いつ！
消せないいつ！
こんな素敵なモノ…
消しちゃめえええっ♡

エロチンポは全てを
幸せにくれる
からあ♡

スケベチンポがない
生活なんて不幸
しかないの♡

あんな…あんな寂しい
想いはもうイヤああ…

んへえええっ♡
もっ…もっ…とわたしを
みんなのメス便所に
してえええっ♡♡♡

長い長い理不尽な
禁欲生活は終わった

リコ王女からは相談の
謝礼と 今までの
ねぎらいとしてデカ
チンポを賜った

私よりも私のことを
よく分かっている
素晴らしい方

仲間に慕われている
のも 媚薬淫臭のせい
だけではないだろう

ちゅわ
ちゅわ
んん



それに比べて
私はどうだ

彼を失ったことで
心を閉ざし
里から逃げ出し

孤高の賢者を
気取って自己憐憫に
酔っていた

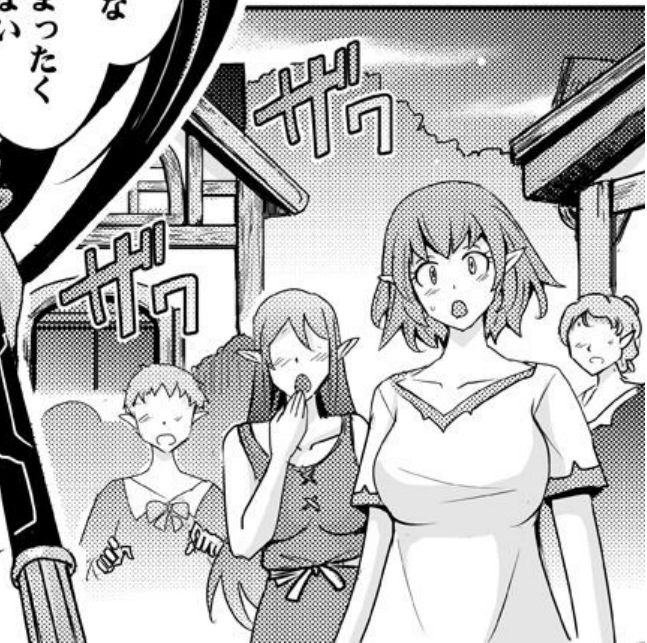
だから自分を見つめ
直した今こそ

私だけがやれる事
いや やらなければ
ならない事を全うする
時だ

ふふ 懐かしいな

百年前からまったく
変わっていない

良い意味でも
悪い意味でも——な



姫さま 今度は
こちらから
お手紙を出させて
いただきます

私は現在エルフの里で
姫よりお借りした
魔導書により

村人に淫臭チンポを
与えて その快楽を
教えております

おかげさまで
ほとんどの者が誰の
チンポでも受け入れ

どんなマンコにも
射精する肉欲エルフと
なりました

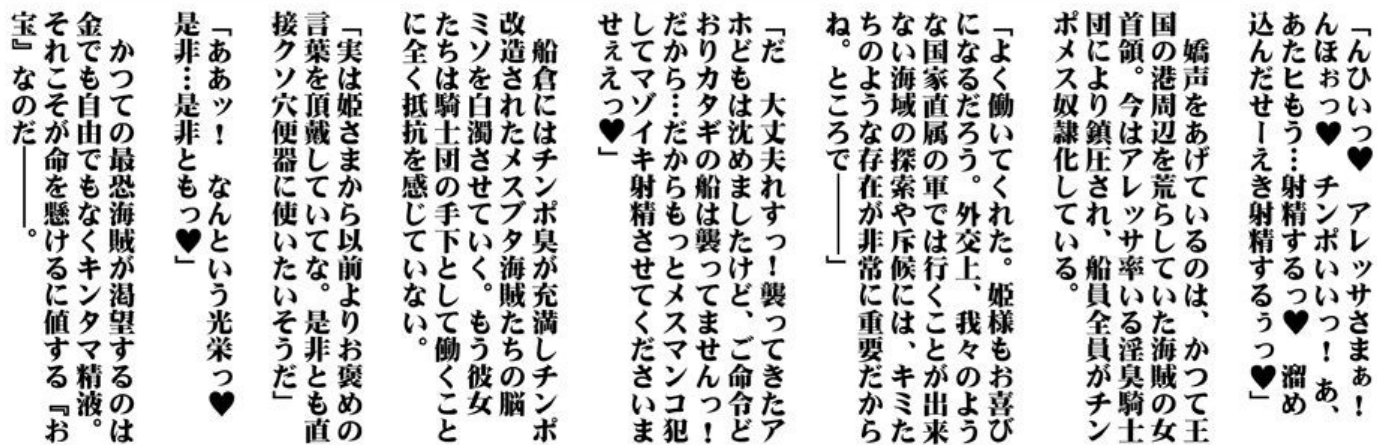
改めて姫さまには
エルフ村一同 厚く
お礼申し上げます

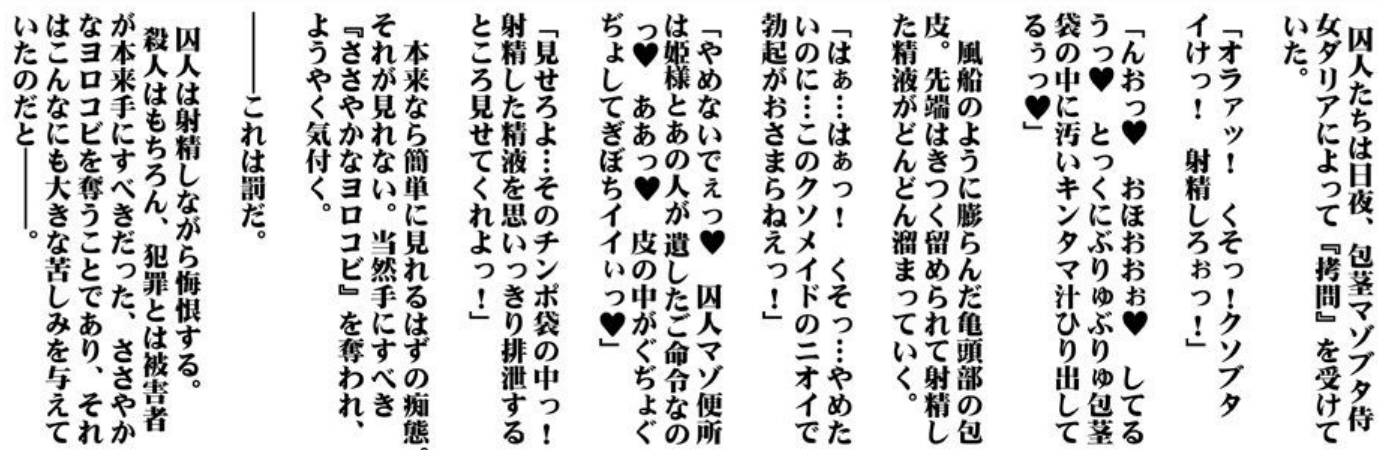
また 無意味な掟も
撤廃され全種族共用の
肉便器村になりました
ので

お仲間の皆様も一緒に
お気軽に性欲処理に
いらしてください

心よりお待ち
申し上げます

よろこんで♡







「あの…チンポ聖女様っ」

今日こそは、と勇気を出した私に美しい淫紋をまとった教会長シーラ様は微笑みを返してくれた。

「やっと声をかけてくれましたね。勇気を出してくれてありがとう」

——気付いてくれていた。

極度の対人恐怖症である私は、それだけで感涙を流していた。娼婦シスターによる行進。教会で待つのではなく、各地へ赴き、貧富の差も人種の差もなく悩める人達と直接会話し、中出しする行事。私も悩みを打ち明けたかったけど聖女様のチンポにすら無視されたら…と思うと怖くて声が出なかった。

「初めて見た時から、貴女が淫紋チンポに心奪われているのは気付いていました。でも人前で生ハメ懇願できる方もいれば苦手な方もいます。あなたは後者ですね？」

「はい…っ 私…小さな頃から誰にも相手にされなくて自分に自信がなくて…でもどうしようもなくチンポは好きで…あの…だから…」

聖女様は緊張でまくしたてる私の手をそっと取った。

「では一緒に行きましょう。慌てず続きは教会でゆつくりと。無理に話さなくても大丈夫。教会では壁尻公衆便所にもなれますからね」

このとき悟った。私は全てを娼婦教会に捧げ、遠くない将来この淫紋行進の一員になるのだと——。



預かった魔導書には興味深い秘術が多く記されており、中でも淫具スライムの召喚術は我が里の救世主となった。

独自の産業が無かった村は百年前よりも貧しくなった。私の呪術師業だけでは到底この里を救えない。

『スライムは疑似マンコにもチンポにもなるんですよ』

ふと王女様から聞いた何気ない一言が脳裏に浮かぶ。

(これを量産して各地に売れば……)

長年、外交の仲介をしていたため様々な地域や種族との関係は良好。あとは商品を生み出すだけ――。

「んこぼっ♡ おぶうつ♡ んおっ♡♡こ これは…予想以上に…気持ち…いいっ♡」

私が自らチンポで犯し、中出しさせ、ケツ穴からひり出し、濃厚な淫臭をたっぷり染み込ませる。

苗床部屋では次々と生きた性具としてのスライムたちが生産され、特産品として出荷されていく。

「ネメス様…私たちが苗床になります…ならしてくださいっ!」

若いエルフたちも自らの意思で外の世界に興味を持ち、踏み出そうとしている。もうこの里は大丈夫だ。

――ありがとう。

決して口には出せないが、私は心から名も知らぬ魔導士に感謝した。

某日
エルフの里

まさか…
そんなことが…

いや…間違いない
これはリコ王女に
知らせねば…

大切な話…
ですか？

ええ この魔導書を
調べているうちに

王女さまを拉致した
あの魔導士の正体が分かり
ました

信じがたい
ことです

あの人——
かつて私と恋仲だった
男です

あれから百年以上……
普通ならすでに
死んでいます

しかし 魔導書の
各所に見慣れた
筆跡がある事――

そして かつて私たち
二人だけが連絡を取るために
開発した暗号文字が随所に
書き殴ってあったのです

ほとんどが判読不明な
ほど文字が潰れていた
ために なかなか確信が
持てませんでした

そこに書かれていた
のは私への執念とも
言える想いでした

エルフ族と同じ
寿命を得て必ず
迎えに行く

そももつともつと
未知の快楽を教えて
最高の変態チンポ妻に
するのだと――

しかしいつしか
愛は狂気になり

淫術のことしか考え
られない魔導士に
なってしまった

私もまた密かに
彼に忘れ去られて
いたのです

その後 姫様を
狙った理由は
分かりませんが

きつと魔術の才能と
変態性癖に目をつけ

研究の成果である
チンポ淫臭の拡散を
狙ったのでしょう

自らの肉体が減んでも
姫様を喰とせば必ずや
命を懸けた研究成果が
世界を支配する――

まさに現状はあの
魔導士の計画通り
ということです

その一つの根拠として
姫様はこの術を使う
ことができますが

元に戻す方法を
知らない

どこにも書いて
いないのですから
当然です

ですが 私
も
エルフ族の呪術師

あの男の残留思念を
探り当て 浄化した
意識を復活させれば

理性ある『彼』と
話せるかもしれません

そこで解呪方法を
聞ければ――

すべてが
元通りに――！！



■あとかき

5キャラ×8ページ+ショートストーリーという
ぎっちり52ページのオムニバスでしたが、いかが
だったでしょうか。
全キャラフタナリ淫語痴女で描いて楽しかった
です。

全体としてはボリュームがあったのですが
各キャラ8ページでは、やはり描き切れないものも
ありましたので、今後は同人誌やファンサイトで
各キャラをメインに置いたシリーズを描きたいと
思っています。

登場人物も、第一王女（リコの姉）や隣国の女将軍、
貴族の令嬢や遊び人などなど、どんどん犠牲者（？）を
増やしていけたらいいですね。

今後の媚香王女をどうシリーズ展開するかまだ分かり
ませんが、ツイッター（@tana0111）等で随時お知らせ
しますので、今後ともよろしくお願いします。

TANA

